



何かいつもより
見られてるような気がする…

ああ…恥ずかしい…



私が
こんな服装をしているのには
理由があった



人一倍
痴漢にあうから


それは
私が



家から大学までの
一時間半

乗り継ぐこと
電車3本…


そこで私は
毎日のように
痴漢されていた



そっとお尻を
撫でられたり

電車に揺られてるフリをして
肘でつつかれたり…

多い日には一日に
2度も痴漢されることもあった



嫌で嫌で
しようがなかったけど

私はこの
自分から
はつきりと
声を出せない性格のせいで

今までずっと
損をしてきた

そこで友人に相談したところ

何か痴漢ってミニスカートとかの女の子よりも

地味で抵抗しなさそうな女の子のほうを狙うらしいよ

だからみつちゃんも逆にエッチな服装にしたら痴漢されなくなるんじゃない？

うっ…

アオイちゃんに薦められるままにこんなギャルみたいな服装になっちゃったけど…

ホシドに大丈夫かな…

でも…たしかにいつもよりも男の人たちが私に密着してこない…

それどころか心なしか少し距離があいてるような…

ホシドにアオイちゃんの言ってた通りなのかも…

ちよつと恥ずかしいけど

痴漢されないのであればこんな服もいいかも…

そう心の中で思い始めていた時

それを
あざ笑うかのように

一人の男の手が

ズッ

私の体に伸びてきた



第1話

揺れる電車と 支配者との遭遇



!!

いやっ…
痴漢…？

さわっ

うそっ…
やっぱりこの服でも
ダメなの？



普段こんなに
短いのを
はかないから
知らなかったけど

ミニスカートって
こんなに
無防備なの？



うっ…

こんなミニスカートじゃ
手の感覚がダイレクトに伝わってくる…

手が地肌にあたっちゃっ！

さわさわ



どうしよう…！
このままじゃ
いけない！

抵抗しないと…！

そう思ったとき…



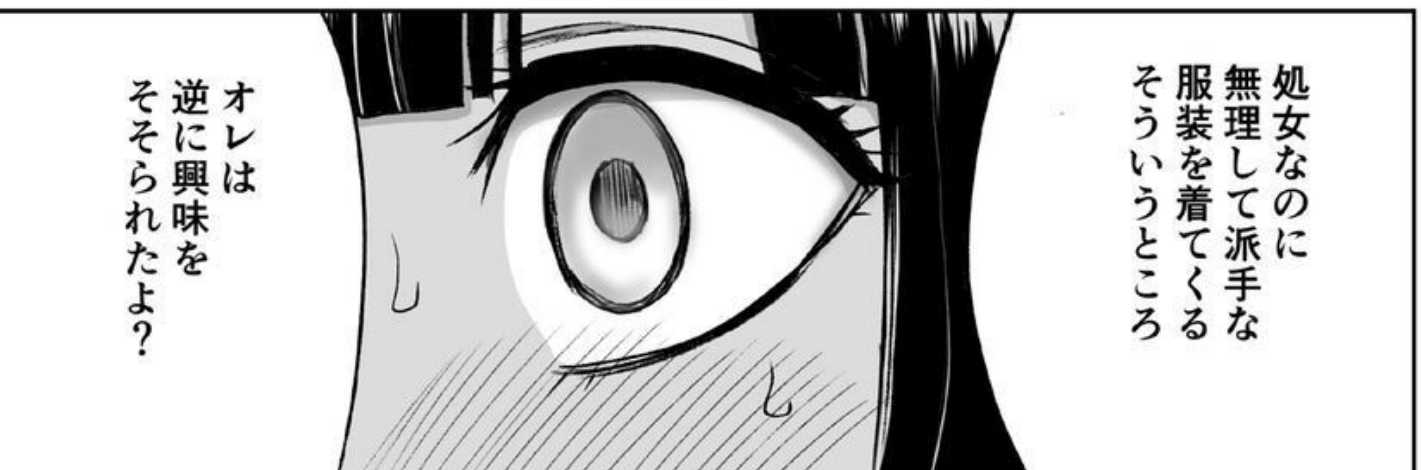
キミ…
地味な服装で
よく痴漢にあつた
コだよな

……!!



派手な服装にしたら
痴漢にあわないとでも
思った?

確かに
他の痴漢たちは
敬遠するかも
しれないけど…



処女なのに
無理して派手な
服装を着てくる
そういうところ

オレは
逆に興味を
そそられたよ?

その一言で
私の抵抗は凍りついた

私は
この男の人に

すべてを
見透かされている

そんな
錯覚に陥って

フフフ…
普段はジーパンや
厚手のスカートをはいて
痴漢の手の感触を
『防御』していたんだろうけど

今日のミニスカートじゃ
何も防ぐことができないね

何もできなくなっちゃった

ガタン

さわ
さわ

ガタン







その男はさらなる
追い討ちをかけてきた



キラッ

ブラジャーが!



キラッ

ブラジャーは地味な
ままだったね

見せかけだけ
派手にしても
内面は地味な処女のまま
まさに
今のキミを
あらわしている
ようだね

さて…
じゃあここからは

キミのもっと
内側の

誰にも
見せたことのない
部分に
触れていこうか

フフフ…

ああっ！

やだっ…何これ…！

この人の触り方…！

こんな初めて…！



胸がしびれる！

はじめての感覚で戸惑ってるのかな？

声…声が出そうになる…！

本当に男の人に触られるってことがどういふものなのか

首筋がビリビリする…！

痴漢にはさんざん触られたことがあるけど男性経験はまるでない君に

頭のてっぺんがゾクゾクする…！

しっかりと教えてあげようか



この男の手…

もどかしいと思う
ポイントを意図的に作り

絶妙なタイミングで
そこを触ってくる



それを
繰り返されるうちに

私の性感は
どんどん高まって…



胸責めで
感じさせられ
翻弄されている間に

私の股間はいつのまにかー

ドキッ

ストッ

100% Heart

ドキッ



結構
濡れてるね

やっぱり気持ちよく
なっちゃってたんだね



ココを触られるのは
初めてなのかな？



それから数十分間

私は一方的に
騷られ続けた

パンツの上から
アソコを擦られ

胸を揉まれ
乳首をつままれる

100%heart



その繰り返し

また触られる…



手で止めようとしたり
逃げようとしたりしても

動きを読まれているのか
カンタンにいなされ



私にとって
それまでの
痴漢はただ

『気持ち悪いのを
ガマンする』

それだけの
ものだった

でも今は違う

今…私は

100%heart

『気持ちイイのを
ガマンしてる』





目が眩みそうになるほどの
恥ずかしさと…

今まで体験したことのない
未知の感覚…

100 heart

ひとつの終わりが
見えた

そこに
突然

耐え続けた

終わりがないかのように
思えるほどの時間



えっ…



カラダが熱くなつて…!



待って…!
な…何これ…!?

この感覚…!



何かが果てそうなの…!

キッス





しかもその様子を見ると
今までイッたことが
ないようだな

フフフ...

恥ずかしい...!!
恥ずかしくすぎる...!!

いっしょ...!



何で...!

こんなことで...!



やだ...!
ガマンできない...!

触られている下口が
気持ちよくなってる...

アハハハ



電車の中で
知らない男に
触られて

人生で
はじめての絶頂を
迎えるか?



びん...

びん...!

私このまま...!

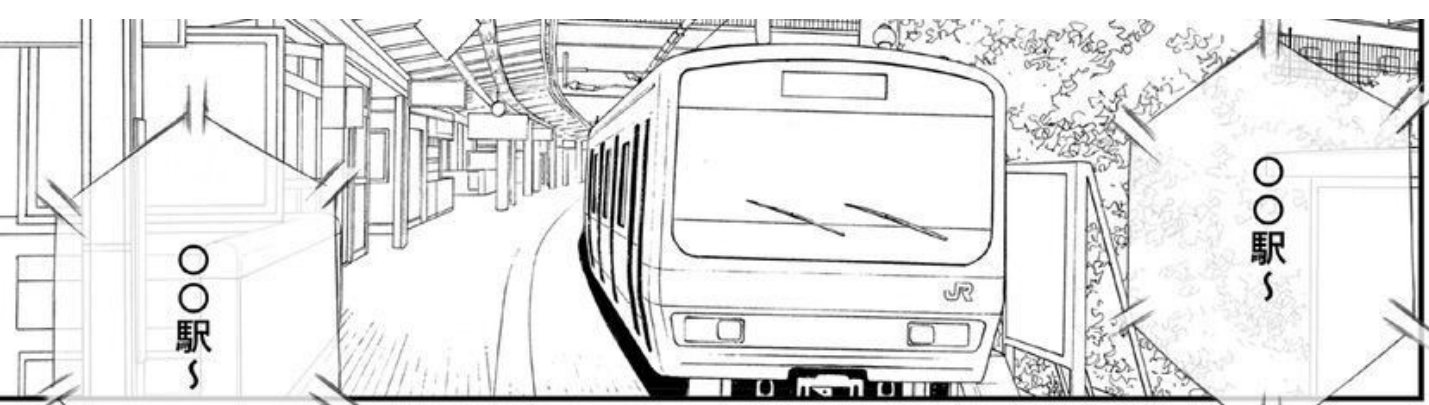
100% heart

びん

びん

ぐわん

ぐわん



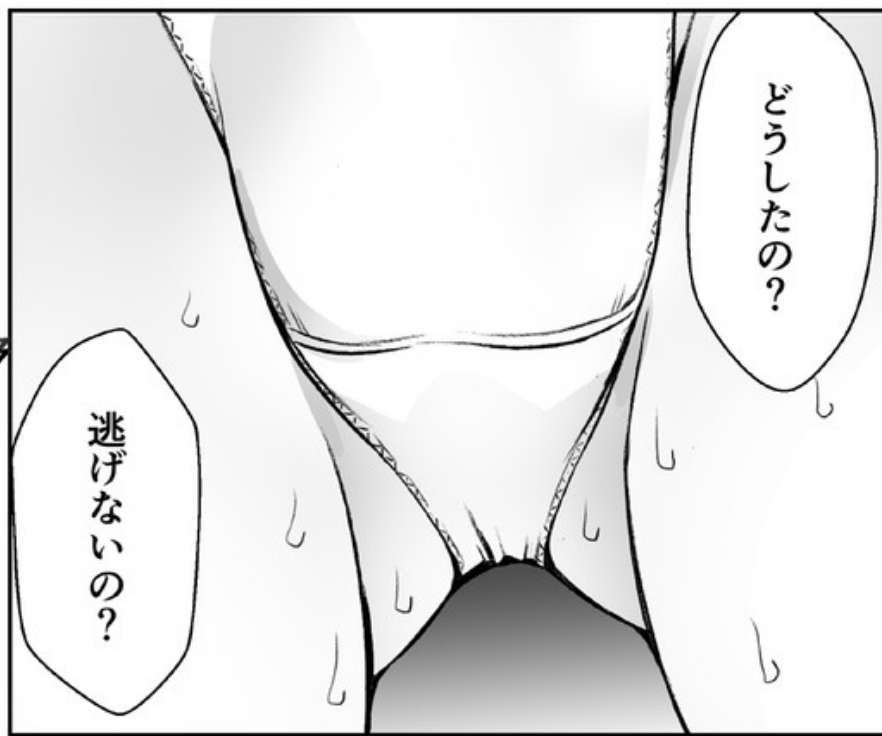


今なら逃げられるよ？

ドアが開いたよ？

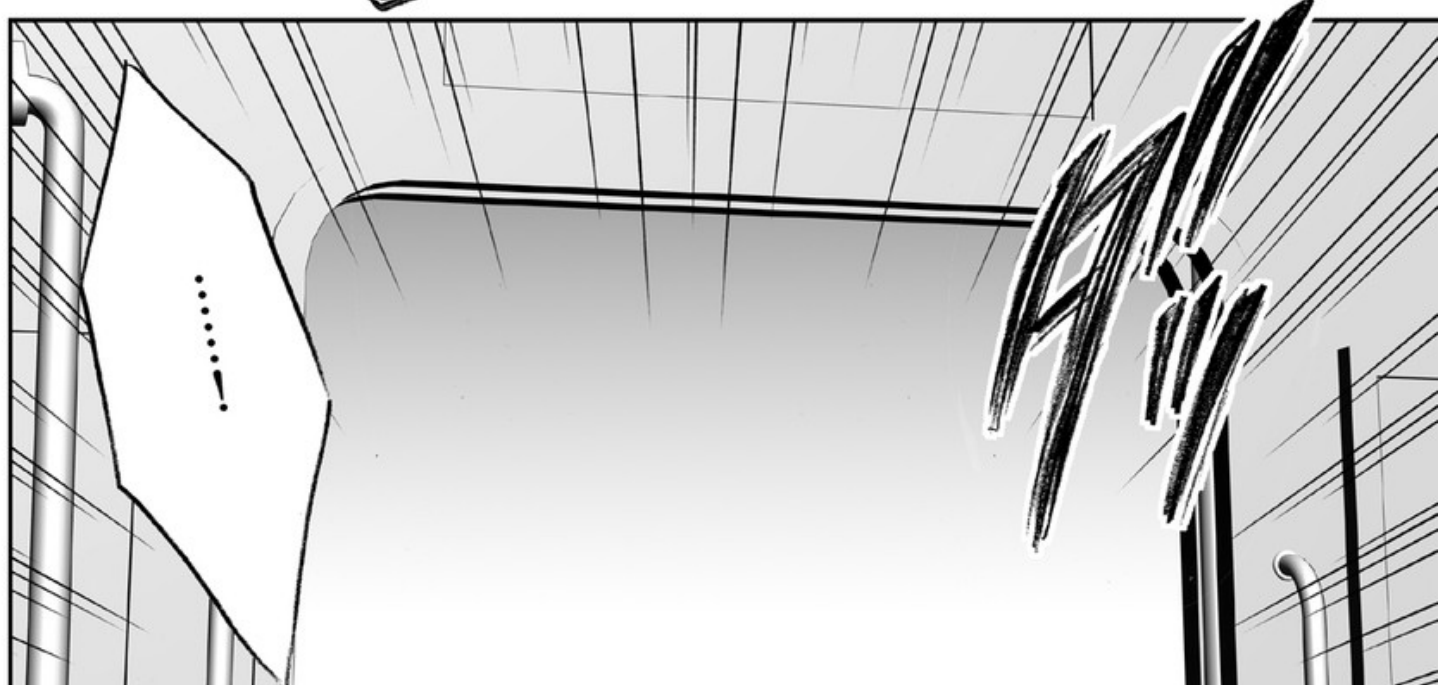


.....!!

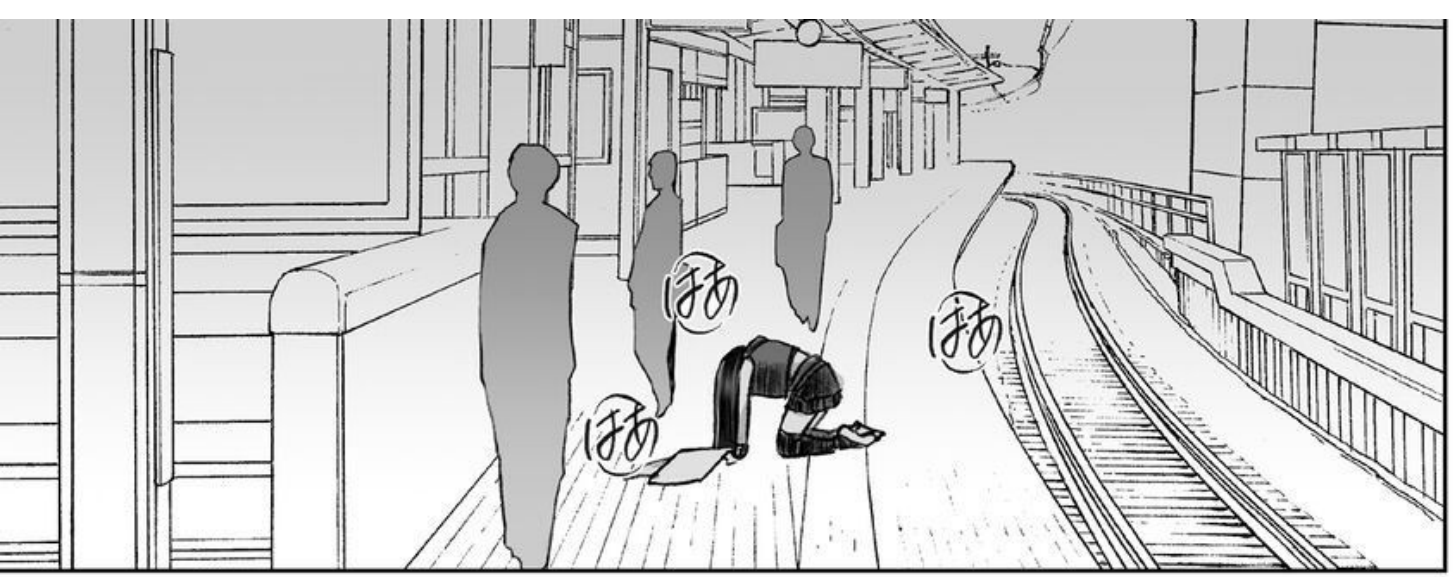


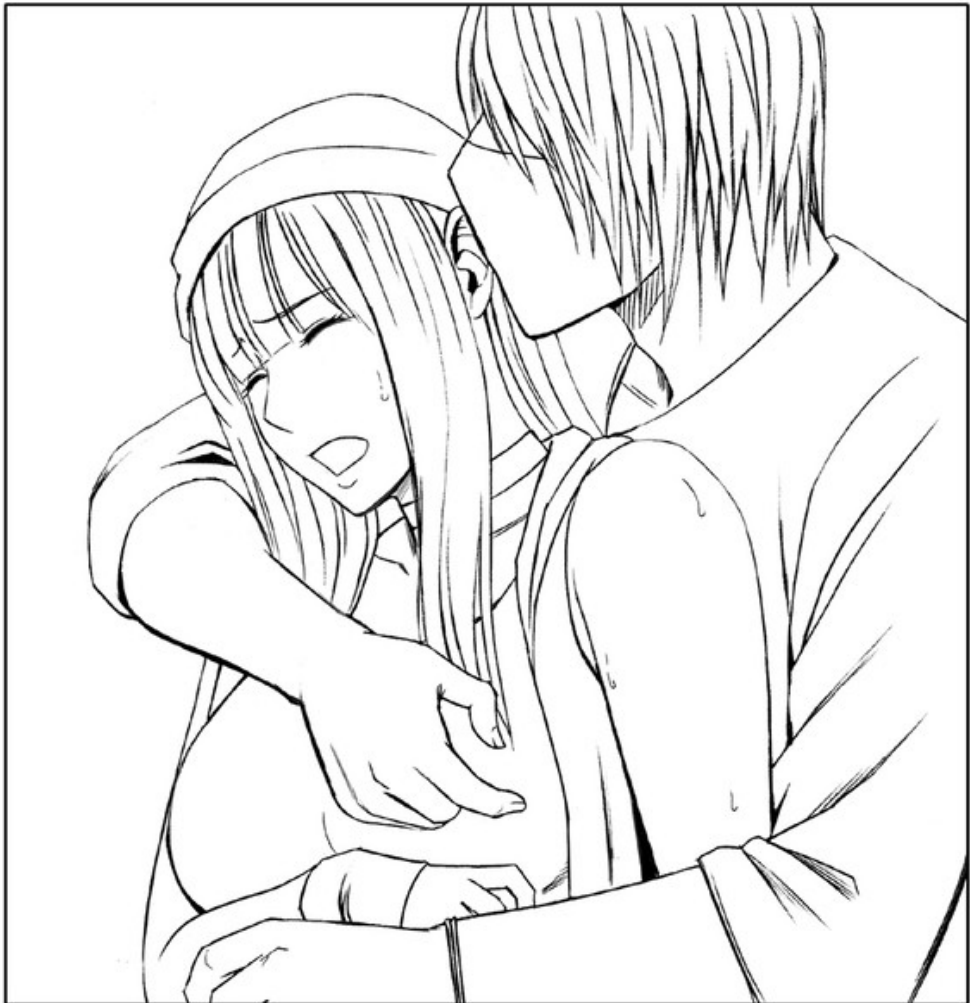
どうしたの？

逃げないの？



.....!





大学までの
1本目の電車と
2本目の電車…

この二つは
よく痴漢にあうから

いつも気を
張ってなくちゃ
いけない…

でも3本目の電車では
痴漢にあったことはない

それは3本目の電車は
比較的に空いていて
いつも座れるから

この車内だけは
安らげる空間だった

ガタン

それにしても

あの人は
何だったんだろう…



不思議な声で
囁いてきて…

キミ…
地味な服装で
よく痴漢にあったた
コだよな

……
!!



しかも私…
もう少しでイキそうに…

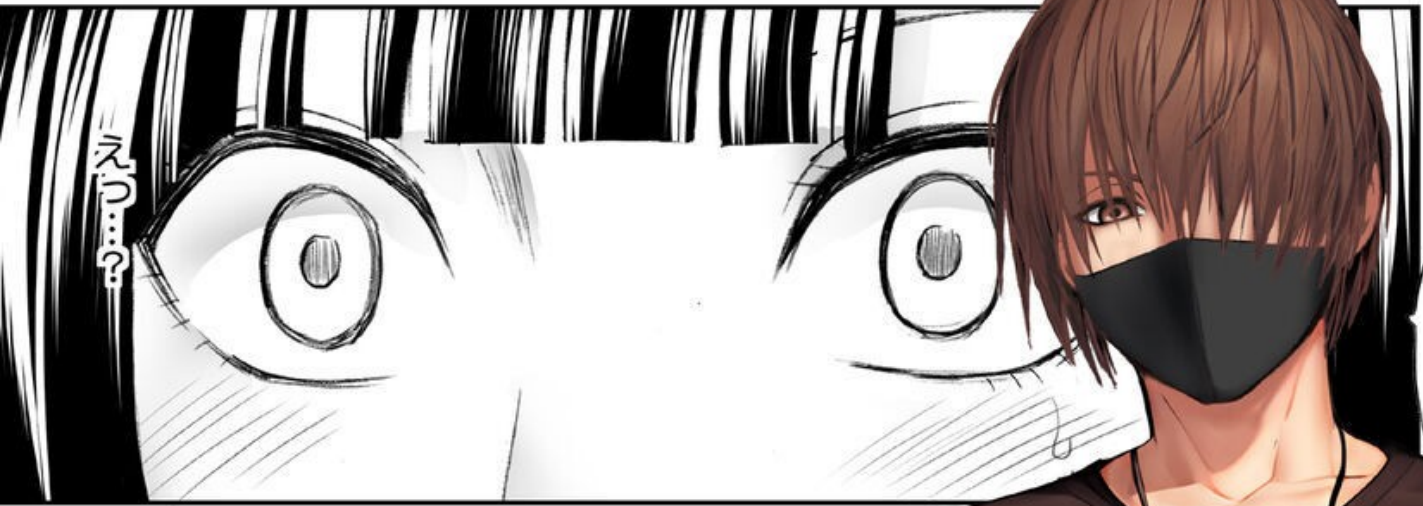
アソコまで…

あんなふう…
胸やお尻だけじゃなく…



私は痴漢の手で
なんか…!

違う…
そんなことはない!



第2話

清純なカラダに
潜んでいた素質



100%heart

ああ…この
イスに座った状態じゃ…

んっ…

もっもっ

でも怖がらなくても
いいんだよ…

優しく触って
あげるからね

びんびん

…っ！

まじ逃げられない！

100%heart







ソコを触られるじ…

やっぱりもう
気持ちよくて
どうしようもないんだね

んっんっんっ

んっんっんっ

さっきまでの感覚が
戻ってくる…!!

100%heart

私…おじぎの電車でイキそうに…!!

イノチ前で止められて…!!

電車を降りたときから私のカラダ…
火照ったままで…!!

このままじゃ…!!





えっ...

イカせて
あげようか？



イッ...!?



イヤならはつきりと
断っていいんだよ

本当にイヤがってるコを
ムリヤリするのは
あんまり好きじゃないからね

えっ...?

...ッ!

やっ...!

そ...そんな...!



今…そこを触られたら私…!!

やっ!

100%heart

アソコを直接…?
そんな…!!

皆さん触られて
濡れてるアソコを…!!



じゃあ
今から

手を入れて
直接アソコを触るから



えっ…!!



イヤならばっきりと

声に出して拒絶
したほうがいい



これ以上気持ちよくなっちゃだり…

私…!

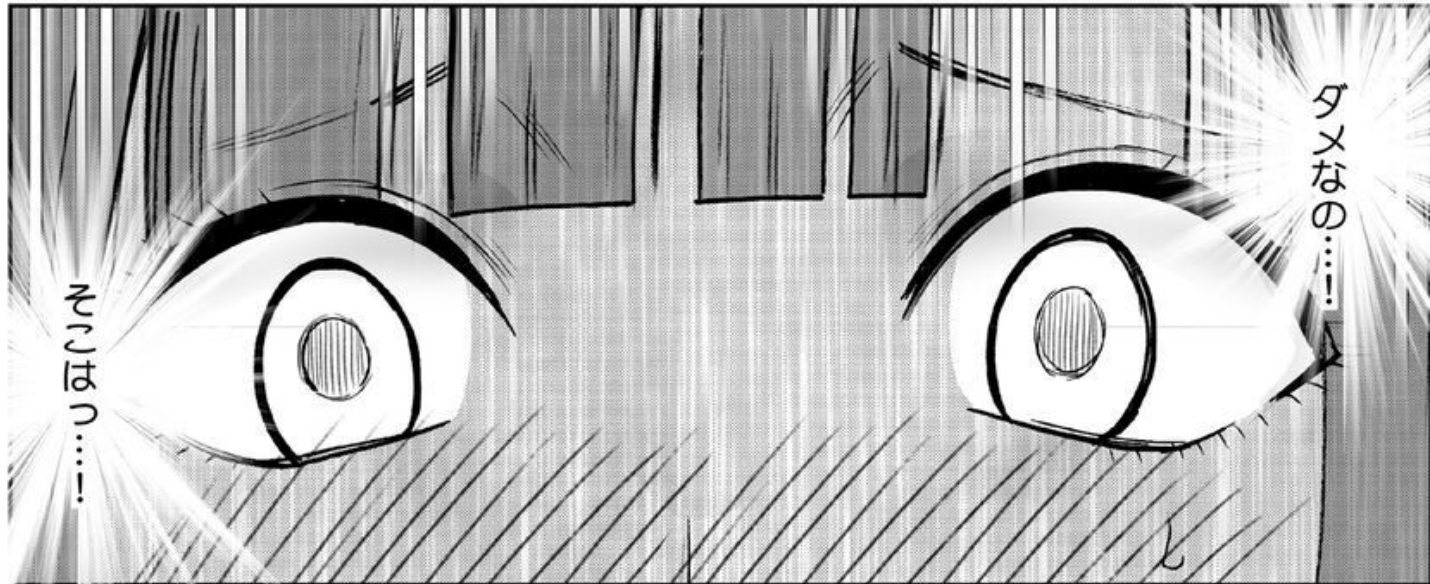
処女のキミは
まだ中は
キツいだろうから

グッ

まずは指一本で…

アッ♡

ダメ…!



ダメなの…!

そこはっ…!



フフフ…
しないんだね
拒絶を

グッ

じゃあ…



100 part

FZZ

GASH

やッ…やっぱりダメ…!

許して…くださいッ!

ヌル♡

本当にそう
思ってる?

さっきの電車を降りるときも
そうだったよね

せっかく逃げることに
できる駅に到着したのに

びくびく♡

びくびく♡

もうちょっとで
イキそうだったから

一瞬降りるかどうか
ためらったよね

びくびく♡

びくびく♡





私が……!!

Hな素質……!!



へたくソな男たちに
痴漢されてるキミを見ていて
もったいないと思ってたんだ

オレならキミの素質を
もっと上手く
開花させることが
できるって

……!!

ハッ

ドキッ

ドキッ

ダメ……！
もう何もわがらない……！

フフフ……
電車の中で
胸を露出
させられて

でも気持ちいい……！

興奮が
抑えきれなく
なってるよね

これがイクってことなの？！

ズン、ズン

ダメなのに……！

こんなところで
イっちゃったら
ダメなのに……！

こんな無理矢理……
ダメなのに……！

んんん

んんん



その時の私には
もう

どうすることも
できなかった



もちろんそれが
いけないこととは

分かっていた



それでも



そして…

2本目の電車で
カラダを徹底的に崩され…



1本目の電車で
心を挫かれ…



5月4日…

通学途中の
3本目の電車で

オナニーでイッたことも
無かった私は

見ず知らずの
男の手によって

私は生まれて初めての
絶頂を

教え込まれた…



電車の中で痴漢されて
見知らぬ人に
教えられた――

生まれてはじめての
エキスタシー

その日はもう何も
頭に入らなくて

一日中呆然としたまま
帰宅した……

家に帰って
気づいたんだけど

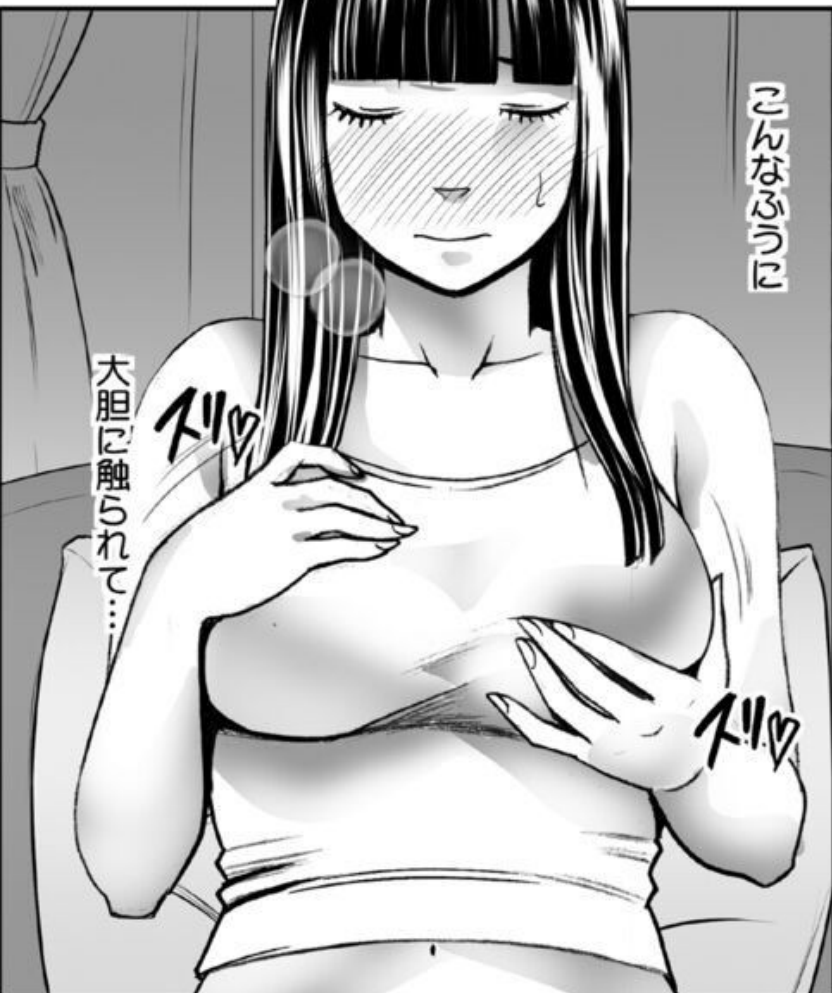
バッグの中に……



第3話

強制じゃないけど

強制に近い誘導

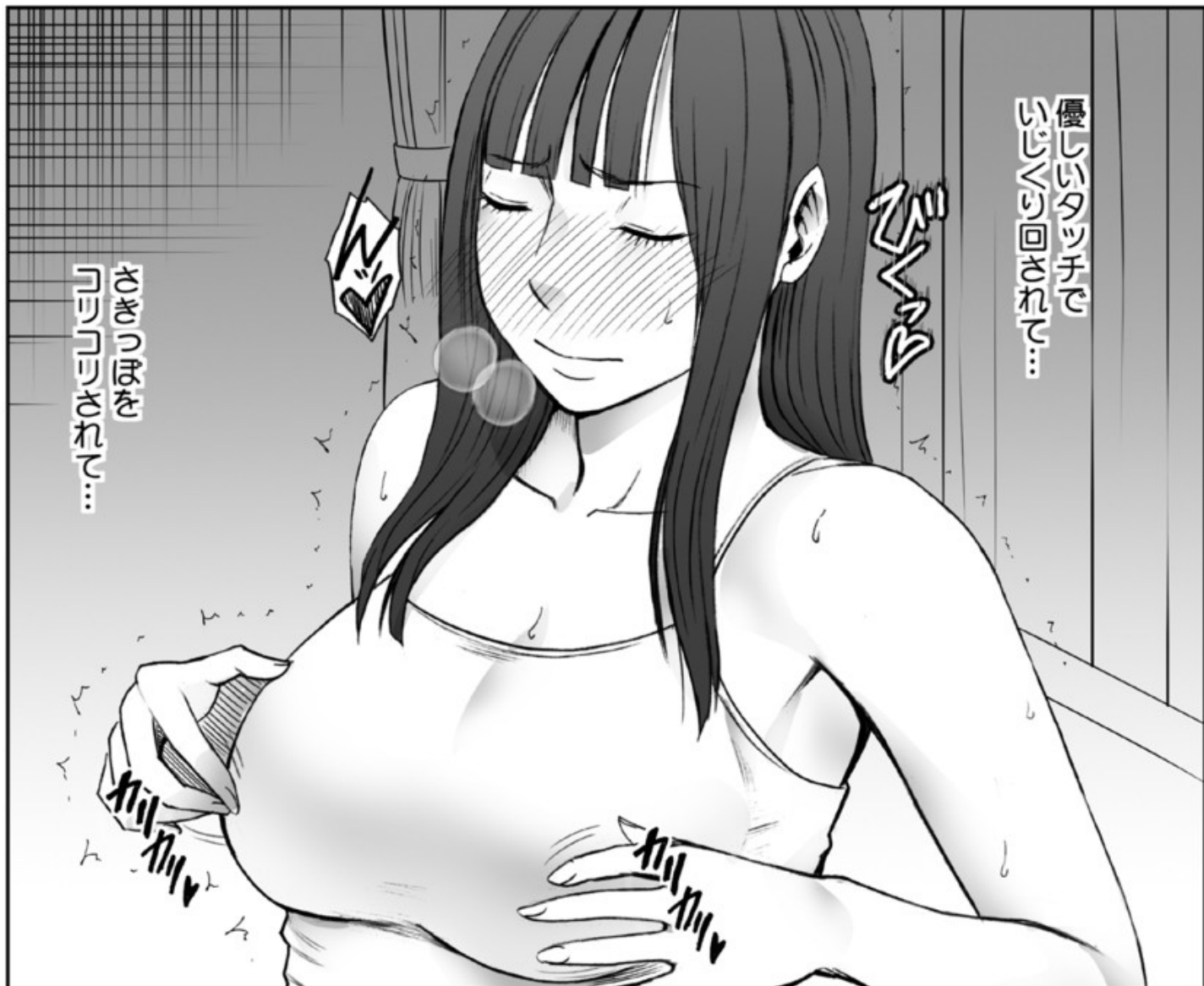




こんなふうだ...



乳首も...



優しいタッチで
ズンズン回わねえ...

さきつほき
「ツリツリ」されて...



知らなかった！

私！



胸だけで
あんなに
感じるなんて...

びんびん

んんん

あの人の指の動き...

どうやって
触ってるのか
分からないくらい
うまくて...

んんん

んんん



誰も
触られたいのじゃない

アッコを...

...



それに...
乳首だけじゃなくて...

アッコも...

こんな感じだ...

優しくなる感じだ...

スッ

パンツの上から
何度も何度も...

スッ♡
スッ♡

スッ♡
スッ♡

何十分も
触られ続けて...

触られて...イヤなはずなのに...
恥かしいはずなのに...

私：電車の中で
あんなに感じて…

最後の電車では
パンツの中にまで手を…

濡れたアソコを
指を入れてられて…!!

止めなきや
いけなかつたのに…!!

もう…
止められなかつた…!!





やだっ！

私…何を考えてるの？



ダメ…

アハハハ

あの時のことを
思い出しながら
オナニーしてるッ……！



あの人の指が
動きたびに…

どんどん
引きずり込まれていって…

アハハハ

アハハハ



もうやめよう！
こんなこと……！

こんなこと
続けてると……！



あのときの感覚が蘇ってきて...

あの人に...
弄ばれてるみたいな錯覚に...

こんなこと
やめないと...!

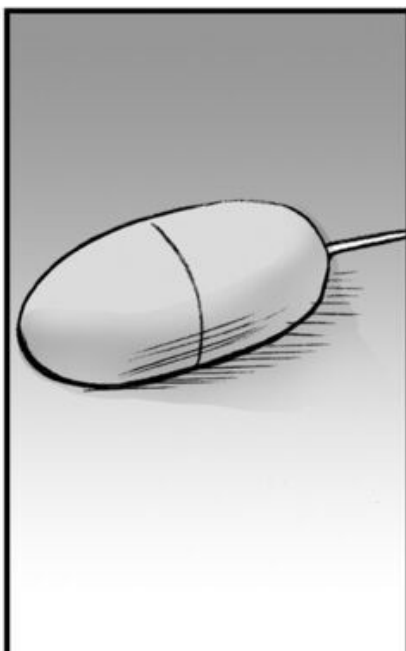


このままじゃ
終われなくて...!



カラダが火照って...!

でも...でも...!



ちよつとだけ……!!

ほんの
ちよつとだけ……!!

ホントはダメ……

こんなこと
ダメなの……!!

ほあ

ほあ

痴漢にもらったローターで
オナニーするなんて……

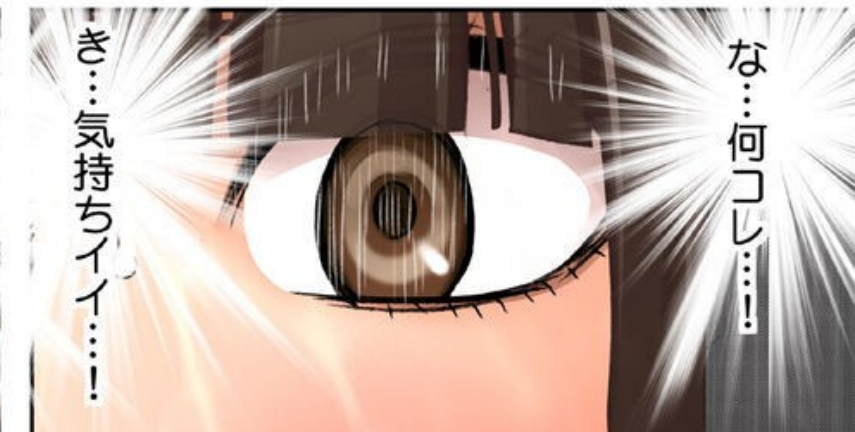
そんなの絶対に
いけないこと……

ズッ

ちよつと試したら
すくなくやめる……

だから……





ダメッ！

気持ちよめギッ……！

き……気持ちイイ……！

な…何コレ……！



このままじゃ
すべーんささしー!

痴漢にもらった
クワッなんかで
イクなんて…

こんなことしたら…



……!



オレならキミのHな素質を
もっと上手く
開花させることができるって



まるであの人の

思い通りに
なってるみたいで……!

ち…違う！

私はHな女の子
なんかじゃない！

違うの！
絶対に！

もう終わじしー！

早くローターを
止めないと…！！

ローターを…！！

本当にもう
やめようと思っていた

でも…
引き返せなかった

そればかりか

今日一日分の快感が
一気に蘇ってきて…

妄想が
止まらなくなつて…

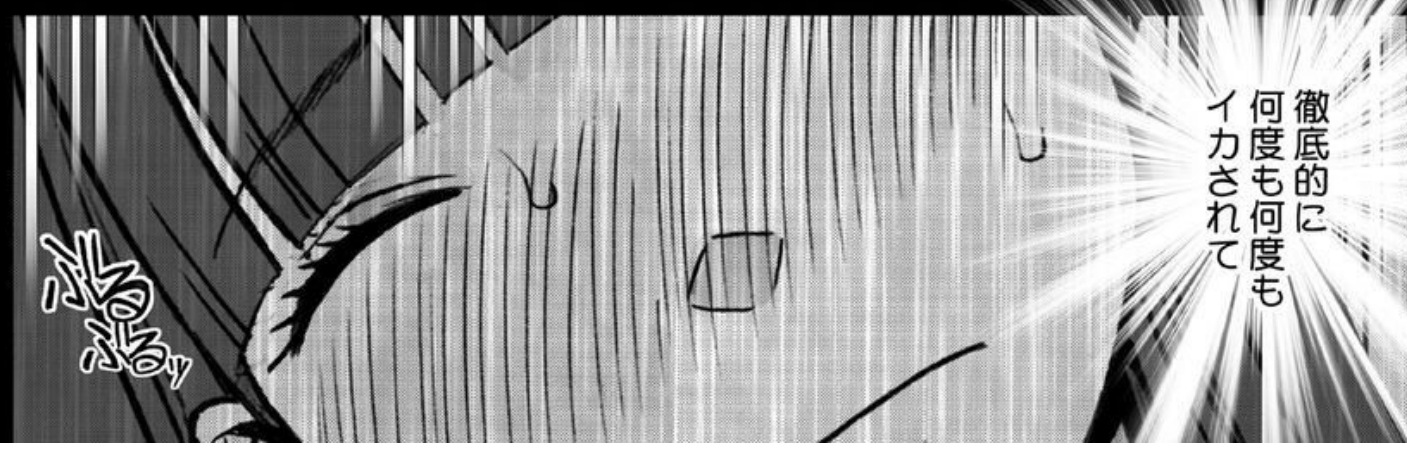


また電車で
あの人と遭遇した
私は

前回よりも
もっと大胆なことを
されて



徹底的に
何度も何度も
イカされて





何も
できない…!

電車の中で…
されても…!

きつと
私…!

何もできずに…!



耳元で
ゾクゾクするような
言葉を囁かれながら

びんびん♡

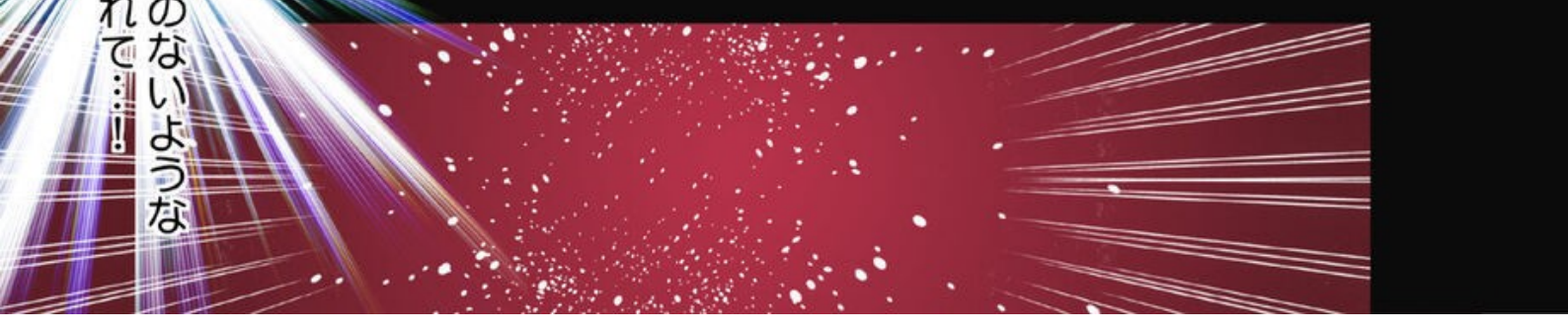
びんびん♡
W~~~~♡

体の奥まで
感じさせられて

かり♡
かり♡

かり♡
かり♡

今までに
味わったことのないような
快感で翻弄されて…!!







それまでの私のオナニーは
ただ気持ちよくなる
だけで

イクところまでは
行つてなかった

でも…

一度男の人に快感を
覚えさせられた
私のカラダは…

もう止まることは
できなかつた…

その日…結局

疲れ果てて眠るまで

6回もエクスタシーに
達した…



ヴァージン・トレイン R